

# 「誰もが暮らしやすいまちづくり」をめざす地域人材の育成 まちと交通の未来づくりフォーラム 彦根フィールドワーク 開催報告



人と環境に優しい交通まちづくりプラットフォーム滋賀  
合同会社On Your Mark代表 忠田季空

# 彦根の二つの地域課題

## 90分問題

お金の落ちない観光



## 渋滞

観光公害



観光事業だけではなく、市民暮らしを巻き込んだ  
地域の課題になっている。

## ●観光消費額

：日帰り約4000円、宿泊約3万円

## ●観光客集中シーズン

：彦根城の桜・紅葉の春秋シーズンに集中

## ●来訪手段

：65%が自家用車・レンタカーで来訪

湖岸道路  
(南・北)

彦根城  
観光エリア

米原  
バイパス

8号線  
(北方面)

名神  
高速道路

市街地  
(南方面)

8号線  
(南方面)



2泊3日の彦根・湖東エリアの  
観光プランを考え出して  
観光パンフレットを作り上げる。

**【観光の車抑制・周遊向上】**

+

公共交通を活用した観光を  
提案できる観光交通  
コンシェルジュの育成。

**【交通人材育成】**

# フィールドワークの流れ

9/7  
彦根①

彦根の観光と  
公共交通を知ろう

- ・ 山田和昭
- ・ シティプロモーション委員会

9/21  
彦根②

実際に乗ってあち  
こち巡ってみよう

- ・ 濱崎一志
- ・ 鈴木達也

11/23  
彦根③

パンフレットを  
作り上げよう

- ・ 畑中則宏

参加団体・属性

- ・ 彦根シティプロモーション戦略推進委員会
- ・ 滋賀県・彦根市彦根城世界遺産登録推進室
- ・ 元滋賀県立大学教授、元イコモス委員

- ・ 近隣大学生
- ・ 交通専門家  
などなど…

# 第1回目（9月7日）

## ●講演

- ・公共交通と観光について
- ・彦根市シティプロモーション戦略推進委員会について
- ・彦根観光の現状について

## ●ワーク

- ・彦根エリアの魅力スポットと公共交通の整理
- ・試しに彦根エリア観光プランを考えてみよう



# 第2回目（9月23日）

## ●フィールドワーク

- ・彦根城下町の街歩き（講師：鈴木達也・濱崎一志）
- ・近江鉄道沿線街歩き（多賀大社＋1か所）

## ●ワーク

- ・街歩きをしてみた彦根エリア観光への感想の共有



# 第3回目（11月23日）

## ●講演

- ・バス活用による交通まちづくりについて
- ・パンフレットたたき案の共有

## ●フィールドワーク

- ・彦根のバス街歩き
- ・各班に分かれて、パンフレット用写真撮影街歩き

## ●ワーク

- ・街歩きに基づくパンフレット案へのブラッシュアップ



# パンフレット案作り

- シティブロモーション会議
  - ・企画サポートG会議にて、ルート等を検討
- 有志会
  - ・毎夜毎夜集まり作成





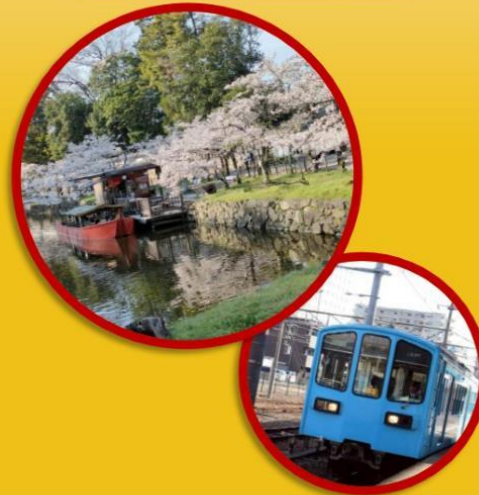
2泊3日で  
彦根エリアを  
巡りつくす



## よくばり観光 プラン



せっかく彦根に来たのに  
お城だけじゃもったいない！  
彦根市民が彦根エリアをご紹介される魅力・  
おすすめの見どころをご紹介します！  
彦根観光を満喫するための「助っ人」  
としてご利用ください！



## 1日目 バス・船

1日目は彦根の市内をバスを駆使して移動、そして雄大な湖へ！城下町のディープな魅力をご覧ください！

### 彦根駅

まずは琵琶湖に浮かぶ古の島、竹生島へ彦根港行シャトルバス乗車(要予約!)

### 彦根港

オーミマリン「竹生島クルーズ」  
乗船賃3,500円+入島料600円(小学生以下半額)

### 竹生島

竹生島のオススメ滞在時間は約80分。  
帰りのクルーズ船はちょうどその時間に出発!

### 彦根港

10分程歩き湖国バス・南彦根ベルロード線  
13:00発[カインズモール彦根]→[池洲町北]

### 足軽屋敷

江戸時代の足軽達が暮らした古い街並みの残る路地を散策しながら、昭和レトロの商店街へ

### 彦根銀座商店街・花ひょうぶ通り

彦根の古い街並み・商店街を堪能した後は、江戸の街を再現した彦根観光の中心へ!

### キャッスルロード ・四番町スクエア

彦根と言えばやっぱりコレ!  
天守を目指し、いざ彦根城へ!

### 彦根城

### 夜ご飯・ 宿泊へ!



## 地元民の声

足軽屋敷は道が細くまるで迷路みたいな江戸のまちなみは探検気分地元民でもワクワク! そのお隣、かつて滋賀県で一番栄えた銀座商店街は、昭和レトロを感じる町並みとお店があり気分はプチタイムスリップ。実はこのパンフを作った人のカフェはここにあります。

## 2日目 鉄道

### 近江鉄道 彦根駅

2日目は近江鉄道沿線のまち歩きを!「1デイスマイルチケット」を使って歴史を感じたり街道巡りを楽しんだりしましょう!

#### 多賀

駅を下りればそこは石畳と魅力たっぷりなお店・街並みが続く門前町。その先には滋賀県一の大神「お多賀さん」が皆様をお迎えしてくださいます。系切り餅やお多賀そば等のグルメも必見!



#### 豊郷

近江商人を代表する「伊藤忠兵衛記念館」や酒蔵「岡村本家」等のスポットと、某アニメの聖地「豊郷小学校旧校舍」。時を越え残る音楽室に行けばあなたも軽音部の仲間入り!



#### 愛知川

五街道の一つ、中山道が通る伝統工芸と宿場のまち。愛知川宿を散策し、「びんてまりの館」「近江上布機織り体験」などで伝統の技と心意気を感じてください!



#### 五箇荘

蔵屋敷と張り巡らされた水路が美しい近江商人ゆかりの地。外村繁邸・中江津五郎邸の2邸と金堂まちなみ保存交流館が公開され、その暮らしを感じられます!

### ゲストハウス

夕方の電車からは、田園地帯に夕陽の沈む美しい車窓風景がみられるかも!

## 地元民の声



地元民にとって多賀大社は初詣で行くイメージですが、何もない日にプチ旅行気分で行くと楽しい店が沢山! 気付けば半日くらいすぐ経つので注意が必要…。

豊郷小学校旧校舍ですが、アニメだけではなく季節ごとのイベントが豊富でいつ行っても楽しく、デートにも是非! あと豊郷の特産品「とよ坊かぼちゃん」のプリンがおすすめ!



## 3日目 自転車

### レンタサイクル屋

彦根駅周辺のレンタサイクルで自転車を借りよう!  
例:「ひこちやり」「駅リンくん」



### 琵琶湖岸

琵琶湖の風を感じながら湖岸をサイクリング  
・鳥人間コンテストの舞台  
松原を散策  
・雄大な琵琶湖に「ヤッホー!」

### 佐和山エリア

彦根城と彦根の絶景を望む佐和山ハイキング  
・三成と井伊家ゆかりの寺社を巡る歴史散策



### 多賀里山エリア

清流を辿り、里山の景色を楽しみながらサイクリング  
・古の巨大鍾乳洞「河内の風穴」で地底探検アドベンチャー!



### 彦根駅

## 地元民の声

琵琶湖岸はさざ波の音を聞きながら一呼吸おけるところ。地元の人はそれぞれお気に入りスポットや時間帯があり、琵琶湖を眺めながら現実逃避をしたり人生のことを考えたりしてます! お気に入りの琵琶湖を見つけるにはいつでもふと立ち止まれる自転車がピッタリ! 自分だけ・この旅だけの「バストオブ琵琶湖」を見つけてみてはいかがでしょうか?



地元住民が教える彦根の攻略法を伝授！

# 彦根の巡り方講座～交通・宿泊編～

せっかく彦根に来たならストレスなく効率よく満喫したいですよね！その願い、彦根市民の知恵で叶えましょう！

## 彦根には車で来ない方がいい？彦根の交通事情

**注意！彦根は圧倒的にクルマ社会！**

彦根市内は通勤や通学のためにたくさんの車が行き交う昔からの町並みが多く現存しているため道幅が狭い生活のための車の往来と観光客の車の往来が重複

→ **交通渋滞が発生しやすい  
特に春・秋の観光シーズンは顕著！**

車だと移動しづらいけど...

**彦根の観光は公共交通が優秀！**

### ①JR線

大都市水準のダイヤ編成で京阪神からのアクセスが抜群◎新幹線を利用してのアクセスも良く、日本全国から足を運びやすいです！

### ②近江鉄道

JRよりも山手側の地域にある街道筋の町をつないでおり、滋賀の歴史に触れるにはうってつけの鉄道です！土日祝は1日フリーパスを使って街道巡りができちゃいます◎

### ③バス

鉄道で網羅できないエリアは路線バスがおすすめです！駅から離れた彦根港や夢京橋キャスルロード周辺も巡回バスで楽にアクセスできます◎

### ④タクシー

ピンポイントで行きたい場所があるときにはタクシーが便利！道幅の狭さや駐車場の場所を考えずに移動できるので彦根の町と相性が良いです！

ほかにもレンタサイクルやフェリーで自然を感じながら移動することもできます！

## 近江鉄道の乗り方はほぼ“バス”!?



近江鉄道の駅には自動改札機も自動券売機もありません。加えて、主要駅を除き多くの駅が駅員が常駐しない無人駅です。近江鉄道に乗りよう！と思っても初めて乗る際には戸惑ってしまうかもしれません。困ったときはバスを想像すれば間違いなし！近江鉄道は始発駅や終着駅の場合を除き、後ろの車両のドアから乗車し、降車時は前側車両の前方にある運賃箱に運賃を入れて降車すればOK！ICOCA含む交通系ICカードを使って乗車することもできます！また、「1日近江鉄道フリーパス」を使えば1日近江鉄道を使い放題に！

詳細は近江鉄道HPをチェック！→



## 市民のおすすめを Googleマイマップで公開中！

「せっかく彦根に来たんだからガイドブックに載っていない場所にも行ってみたい！」  
「地元住民のおススメってあるのかな？」  
「あの映画のロケ地ってどこなんだろう？」  
彦根市シティプロモーション戦略推進委員会では、彦根で暮らしているからこそ知っている場所や地元住民のおすすめスポット、映画のロケ地情報をマップに集約した「ひこねの地元に触れ合えるまちマップ」を作成しています！まち歩きに活用ください！



↑QRからアクセスできます

## 宿泊は“ゲストハウス”がおすすめ！

せっかく彦根やその周辺に泊まるなら、宿の人と沢山お話しできるゲストハウスがおすすめ！地元の人だからこそ知る地域の魅力情報があなたの旅を更に彩ってくれるはずです。彦根やその周辺には様々な素敵なゲストハウスがありますが、今回はその中の2つをご紹介します！

### 地元のおばちゃんが営む温かな民泊 彦根ゲストハウス 漆夢

彦根城中堀真ん前、彦根観光の一等地にたたずむアットホームな民泊！どこか懐かしい雰囲気を感じる部屋の窓を開ければ、春は満面の桜景色、秋は紅葉が目の前に広がります。明るい名物おばちゃんの女将さんが皆さんを温かく迎えてくれ、そのお話は正にThe. 地元！彦根民だからこそ知るおすすめのお店やスポットを教えてくれるので是非お話ししてみてください！



### 里山の原風景と文化に浸る特別な時間 多賀さとの宿 一圓屋敷

多賀町にある一日一組限定の農家民泊。江戸時代後期の築170年の庄屋屋敷をリノベーションした建物は国の登録有形文化財に指定されています。屋敷の周りには日本の里山の原風景が広がり、四季によって様を変えるのどかな風景を眺めれば、ゆっくりと時間が流れ、心も体も癒されること間違いなし！地元食材を使った食事を楽しむことができる贅沢な一泊をぜひ。



他にも彦根駅すぐ近く最新設備の揃った家族やグループで泊まれるワンフロア貸しのゲストハウスや、城下町の古民家を改装した隠れ家的ゲストハウスなど素敵な宿が沢山！旅の夜を存分に楽しんでください！

### 編集後記

彦根は全国的に知られる観光地ですが、観光渋滞や「城だけを見て帰ってしまう」という課題を抱えています。そこで私たちは、車がなくても彦根エリアを巡ることができる観光プランを作成しようと考えました。「せっかく訪れてくださった方に、彦根の魅力を余すことなく味わってほしい」という思いを持つ有志が集まり、実際にまちを歩きながら地域を見つめ直しました。その過程で、私たち自身もまだ知らなかった多くの魅力に出会いました。当初は「2泊3日の滞在は難しいのではなか」と不安もありましたが、実際には時間が足りないと感じるほど、多彩な見どころがあることを実感しました。本パンフレットでは、粗削りながらも私達地元住民から見た「魅力」「おすすめ」を記しています。この一枚が、皆様の旅の良き友となれば幸いです。そしてこのパンフレットを片手にまちを歩く皆様と出逢えることを楽しみにしています！作成者一同、手に取っていただいたことに心から感謝申し上げます。

### 制作・著作

- 彦根市シティプロモーション戦略推進委員会
- やさしい交通滋賀
- コミュニケーション「ON YOUR MARK」



湖東地域を  
まると楽しむ!

## エリア紹介

ここをなしたは語れない!!

### 彦根城エリア

彦根のシンボル、彦根城! その天守は国宝に指定されています。また、中堀より内側は国の特別史跡、「玄宮楽々園」は国の名勝! 四季折々の庭園の景色とお城のコラボレーションはいつ見ても心を奪われます。江戸時代の街並みを再現した「夢京橋キャッスルロード」と大正時代の街並みを再現した「四番町スクエア」には観光客向けのの商業店舗が軒を連ねています!

雄大な近江の原風景を望む

### 琵琶湖エリア

日本一の大きさを誇る琵琶湖。彦根の湖岸からは竹生島や多景島、対岸の山々を眺めることができます。夕方になると湖面が夕陽を反射して起こる水鏡は、幻想的な雰囲気写真映え間違いなしです! クルーズ船で渡る竹生島にある宝蔵寺の門は大坂城の門を移築したもの。竹生島で人気の「かわらけ投げ」ではその一投にみなさんの願いを託してあげてはいかがでしょうか。



### 彦根の礎を築いた人々の足跡を訪ねて 佐和山エリア

彦根駅の東側には知る人ぞ知る場所があります。そこは井伊家の神霊を祀り、彦根を歴史をずっと見続けてきた、この佐和山エリア。三成が居城とした佐和山城は彦根城よりさらに古く、戦国の大名たちの栄枯盛衰を感じることができます。彦根といえば彦根城! ですが、市民すらあまり知らない彦根のディープなエリアを訪ねてみてください。

### 江戸から昭和の時代をまたぐ 城下町エリア

彦根城エリアを出て、その先に広がるのは城下町エリア。彦根に来てここを訪れないのは本当にもったいない! このエリアには昔ながらの街並みやお店、商店街などがあり、彦根の文化をそのまま感じる事が出来ます。私たちのオススメは、伝統的建造物群保存地区に指定されている古い街並み残る「花しょうぶ通り」、江戸のまち区画と足軽屋敷が残り、それをお洒落に改装したお店がいくつもある「芹橋」、そして昭和レトロを感じる彦根銀座商店街の3つ! 特に彦根銀座商店街の見所はピカイチ! ここはかつては滋賀県で最も栄えた商店街で鉄筋コンクリートのビル群が並びますが、このビル群、実は大きな役割を持って建てられました。このビル群が作られた時期、この辺りは木造建築がビッシリ。一度火が出ると消し止めるのが容易ではない時代に「防火帯建築街区」という燃えないビルの壁で、彦根城を火事から守っていたのです。そして滋賀と言えれば某ご当地スーパー発祥の地でもあり、今でも1号店が営業中です!

彦根だけじゃない！

# 近江鉄道沿線エリア

## 彦根駅

時を忘れてくつろげるご縁のまち

## 多賀エリア

多賀大社は伊勢神宮が祀る天照大御神の両親、伊邪那岐命と伊邪那美命を祀る縁結びの神社です。参道には名物の糸切餅をはじめ、カフェやお食事処お土産屋などお店が沢山！私たちのオススメは古民家カフェ、糸切餅の天ぷら、クラフトビール！縁結びの社に至る魅力たっぷりの参道をぜひ楽しんでください。



画面の向こう側に飛び込む

## 豊郷エリア



滋賀県で一番小さい町”豊郷”には魅力がいっぱい。モダンな雰囲気漂う旧豊郷小学校校舎は建築家ヴォーリスが設計した建築物。アニメ「けいおん！」の世界に飛び込める空間には日々世界中からアニメが大好きな方々が集まっています！また地酒や酒蔵などお酒も美味しいまち。視覚だけでなく五感で楽しめるまちで盛り上がりよう！

## 高宮駅

## 多賀大社前駅

## 豊郷駅

文化と伝統を紡いできた宿場町

## 愛知川エリア

近江商人が残した歴史あふれる街並み

## 五箇荘エリア



五箇荘は、白壁の商家や蔵が残る「近江商人の町」として知られる地域です。国の重要伝統的建造物群保存地区に選定された町並みや近江商人屋敷は散策にもってこい♪ 編集者のイチ押しポイントは「細い路地のこの先には何があるのかな？」というワクワク感です！時を越えて残る穏やかで美しい街並みを歩けば、昔の人々の息遣いを感じることができ、そんな中でふと出会えるカフェやお店もおしゃれなものが沢山あるので見です！

## 愛知川駅

## 五箇荘駅

愛知川（えちがわ）は古くから旧中山道65番目の宿場町として栄えたまちで、現在でも宿場町の雰囲気を感じられる町並みを有し、愛知川駅を出れば風情のある街並みが出迎えてくれます。愛知川は滋賀県内でも有数の伝統工芸のまちでもあり、独特な手触りと涼しげな風合いを持つ「近江上布」や、可愛らしく手縫でフラスコの中に閉じ込めた「びんてまり」といった工芸を伝承しています。ぜひ美しい工芸品の数々と宿場町の活気を訪れてみてください！





## 事業を終えて

まちづくりは現状の当たり前を見直すことから始まり、  
良いアイデアは地元の人々がそれを知る事から始まる。

交通まちづくりにおいても専門家が高みから理想論を語り、  
フォーラムやセミナーを重ねても地元から見れば、  
専門家達の自己満足にしか過ぎない。

地元がなぜそう思うかを知り、厳しい本音と向き合い、  
自身らの在り方を否定し、一般人にこそ理解してもらおう  
方法を探り続けなければならない。